

竹野のきれいな海と海岸から ごみをなくすために



今年1月下旬、自宅前に登場した雪像と雪だるま。週末には、鑑賞のため市内外から多くの人を訪れる。

竹野海岸を美しくする会

たなか ますお
田中 益夫さん

竹野町在住。退職後、友人に誘われて竹野海岸を美しくする会に2020年に入会し、竹野の海岸や周辺緑地等の環境整備を行う。また、孫の誕生を機に雪だるま作りをはじめ、最近、大きな雪像も作り、竹野地域の冬の風物詩となっている。

竹野海岸を美しくする会
は、竹野浜等の海岸の
ごみ回収や遊歩道の清掃・
緑地の剪定等を行っています。
冬場など活動できない時期も
ありますが、毎月第3土曜日
の朝、20人ほどで浜のごみ拾
いを行っています。

海岸付近で回収しているご
みは、大きなものでは流木や
発泡スチロールの板、長い漁
網など、小さいものでは、ビ
ニール袋やペットボトルの蓋な
どがあります。ごみは1m以
内の大きさに切って焼却場へ
持って行き処分しています。

また、冬は自宅前で、漂着
物を利用して雪だるま雪像
を作っています。「今年も見
ることができてよかった」「雪
が降ると楽しみにしています」
と声を掛けられることもあり、
励みになっています。

私たちがごみ拾いをしなく
ても、白砂と透明な海水が
自慢の海や海岸がいつもきれ
いであつてほしいと願っていま
す。そのためには皆さんにも、
目に付いたごみは素通りする
のではなく、一つでも拾っても
らえるとうれしいですね。

Toyooka Topics —とよおかの“旬”な話題—

県都市区駅伝で豊岡市女子代表が
過去最高順位の6位・2部優勝の快挙



女子第39回兵庫県郡市区対抗駅伝競走大会が2月4日、加古川市で開催されました。「駅伝王国兵庫」と呼ばれ強豪市町がひしめく中で豊岡市女子代表が、過去最高順位の全体6位・2部で優勝という快挙を成し遂げました。当日は、北風が吹きすさぶ中、1区の古西垂海さん、2区の川尻萌愛さん、3区の谷口由彩さん、4区の脇坂梨王南さん、5区の宮垣葵さんが懸命の走りをつなぎました。来年は1部昇格となり、今後も活躍が期待されます。

本市在住の嶋崎 玖選手
ユース五輪スノボ男子ハーフパイプで9位



本市在住の嶋崎 玖さん(福知山成美高校2年生)が韓国で開催された15~18歳の国際競技大会「第4回ユースオリンピック冬季競技大会」のスノーボード・男子ハーフパイプに日本代表として出場し、第9位の成績を収めました。嶋崎さんは「結果は悔しいものでしたが、最高に楽しい時間でした。悔しさを糧にして、オリンピック、そしてこれからのスノーボード人生につなげていきたいです」とコメントしました。



各施設・
事業の
SNS



※広報とよおかは豊岡市公式ホームページやスマホアプリのマチイロでも読むことができます。



環境に優しいペジタブルインキで印刷しています。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

